

## 1. 教育目標

輸血学においては、安全で効果的な輸血療法について学習・研究する。また、輸血関連合併症の診断・治療の際最新の知見を修め、有効な予防について研究する。細胞治療学においては、様々な細胞療法に関する最新の知見を学び、新たな細胞療法の開発研究を行う。特に新たな細胞製剤の開発、および新たな細胞治療戦略の開発と確立を行う。

## 2. 到達目標

- (1) 適正輸血を修得し実践する。
- (2) 輸血関連合併症の予防診断治療の知見を得る。
- (3) 新しい細胞療法を開発する。
- (4) 細胞プロセッシングセンターで細胞製剤の作製法を修得する。
- (5) 細胞療法の臨床研究を行う。

## 3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

課題におけるレポート提出（20%）、実験内容のレポート提出（15%）、口頭試問の実施（10%）、研究成果の発表（10%）、発表・討議の内容（15%）、臨床カンファでの発表（30%）

## 4. 教科書・参考書

特に定めないが、必要に応じて参考資料等を配布する。

## 5. 準備学習

予習としては、関連文献を検索し、知識を整理して授業・実習に臨むこと。（1時間以上）

復習としては、講義内容を整理し、ノートなどにまとめておくこと。（0.5～1時間程度）

## 6. 備考

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

## (第1学年・昼間開講)

## 【輸血・細胞治療学】

曜日	時間	期間	単位	授業区分	項目	内容	担当者	場所
月	13:00 ～ 14:15	通年	4	講義	輸血学	輸血合併症の診断と治療	吉原准教授	カンファレンスルーム
火	13:00 ～ 15:30	通年	4	実験(臨床)研究	細胞治療	細胞の調整	山原准教授	輸血・細胞治療センター
水	13:00 ～ 14:15	通年	4	演習	血液学	症例検討および文献抄読	吉原准教授	カンファレンスルーム
木	13:00 ～ 15:30	通年	4	実験(臨床)研究	再生医療	細胞製剤作製	吉原助教	共同研
金	13:00 ～ 15:30	通年	4	実験(臨床)研究	細胞治療	細胞製剤による治療	山原准教授	共同研

## (第1学年・夜間開講)

月	18:00 ～ 19:15	通年	4	講義	輸血学	輸血合併症の診断と治療	吉原助教	カンファレンスルーム
火	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験(臨床)研究	細胞治療	細胞の調整	吉原准教授	輸血・細胞治療センター
水	18:00 ～ 19:15	通年	4	演習	血液学	症例検討および文献抄読	山原准教授	カンファレンスルーム
木	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験(臨床)研究	再生医療	細胞製剤作製	吉原准教授	共同研
金	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験(臨床)研究	細胞治療	細胞製剤による治療	吉原准教授	共同研

## (第2学年・昼間開講)

月	9:30 ～ 10:45	半年	2	講義	輸血学	輸血学基礎	吉原准教授	カンファレンスルーム
火	9:30 ～ 10:45	半年	2	演習	血液学	症例検討および文献抄読	山原准教授	カンファレンスルーム
金	9:30 ～ 12:00	通年	4	実験(臨床)研究	細胞治療	成分採血の実施	吉原助教	輸血・細胞治療センター

## (第2学年・夜間開講)

月	18:00 ～ 19:15	半年	2	講義	輸血学	輸血学基礎	吉原准教授	カンファレンスルーム
木	18:00 ～ 19:15	半年	2	演習	血液学	症例検討および文献抄読	吉原助教	カンファレンスルーム
金	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験(臨床)研究	細胞治療	成分採血の実施	山原准教授	輸血・細胞治療センター